

皆様、お元気です。



3月に入り、春を感じる日が増えてきましたね。

皆さまにおかれましては、お元気でお過ごしでしょうか。

先月よりシエル名島でもご利用者さま、職員の新型コロナウイルス三回目のワクチン接種が始まりました。現時点で2回目の接種から6ヶ月が過ぎ、希望があった方への接種はほぼ終了しています。一日も早く、ご利用者さまとご家族さまが安心して過ごせる日がくることを、スタッフ一同、心より願っています。

広報紙

月刊シエル

社会福祉法人晃和会
特別養護老人ホーム

シエル名島

令和4年 3月号

社会福祉法人 晃和会

〒813-0043

福岡市東区名島3丁目52番5号

TEL 092-673-1800

FAX 092-673-2626



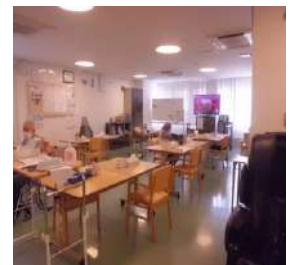
デイサービスセンター名島

新しいパーテーションになりました！！



デイサービスのパーテーションが新しくなりました!!

以前は、手作りの物を使用していましたが、今回は新しく購入致しました。見た目もスッキリして、圧迫感がなくなりました。ご利用者さまにも、とても好評です。テーブルや椅子の配置も変え、感染予防の強化を図りました。皆様に安心してご利用いただけるよう、これからも努めて参ります。



デイサービスセンター名島での 感染予防対策強化



安心・安全にご利用頂く為に、
感染予防対策の見直しを行いました。パー
テーションの種類を変更し1つのテーブル
の利用人数を2名に限定。また、静養室の
環境も見直すことで感染対策の強化を図り
ました。



ショートステイ

ひなまつりについて



3月と言えば、ひな祭りですね。

お内裏様もお雛様も素敵ですが、今回はひし餅のお話です。

ひし餅の特徴的な形であるひし形は、ひしの実が原型とされています。

古来より、固いトゲで覆われているひしの実には魔除けの力があると考えられていました。

その魔除けの力をこめようとひしの実を模したひし形になったとされています。

また、江戸時代の女兒たちには「雛の国見せ」という風習がありました。

雛人形に外の美しい景色を見せる為に、雛人形と一緒に出かけをしていたそうです。

その時に持って行くお菓子がひし餅を砕いた「ひなあられ」だと言われています。

